

いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和三年二月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園ヒストリー⑨】

《木の鳥居・二》 琴弾山が源平屋島の合戦で源氏勝利のゆかりの地であることはあまり知られていません。

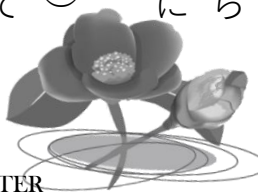
屋島の戦いは源氏が優勢に進められていました。平家水軍の大將・能登守教経（のりつね）は起死回生の作戦として伊予

の田口佐衛門教能（のりたか）の援軍一千騎の到着を待ち、屋島沖から一挙に源氏勢をはさみ打ちにすることを企てました。

ところが、源義経（よしつね）

は夢の中に教経の幻影を見て

この作戦を見破ってしまします。



2021
WINTER

◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高める」ことを主な目的にしている小さなボランティア団体です。歴史的なものを見直し、郷土愛を高めまちをもっと元気にしようとして頑張っています。

◆公園清掃日について◆

毎月 第1月曜日 午前八時～九時
今月の清掃日は 2月1日 です。

（雨天：2月8日）

琴弾公園の池付近に集合

みなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ 080・3211・1962

観音寺市商工観光課・生活環境課承認済

屋島の源氏勢二五〇騎に対して敵一千騎の援軍では勝ち目が無い事を知った義経は田口勢が屋島へ着く前に説得によって食い止めようと腹心の伊勢三郎義盛（よしもり）に命じました。

義盛が手勢一六騎とともに西へ向かい、万一の時は自決を覚悟で鎧（よろい）の下に白装束（しろしようぞく）をまとって

田口勢と出会ったのがこの琴弾山です。

二〇騎足らずの敵に気を許した大將田口佐衛門教能は、太刀をはずして十王

堂で義盛と相対しました。三月号

に続く。

（参考：観音寺ミニ百科）

【琴弾公園クイズ ②②】

琴弾公園は日本の代表的な造園家である小沢圭次郎に設計されましたが彼は造園以外にも高い能力を持っていました。次のどれでしょうか？

- ① 音楽家
- ② 文筆家
- ③ 書道家

寛談 雑永

観音さまは三十三の姿を持ち、それぞれの姿に変身して人々に教えを説き救済すると言われています。そのうちの一つの姿が「楊柳（ようりゅう）観音」で、右手には悪病を祓い清める効果があるとされる柳を持っています。左手には全ての穢れを洗い清め、しかも枯れることのない不思議な水が入った水瓶を持っていることもあります。きっと今ごろは全集中の呼吸で柳の葉を振ってコロナ退散を願ってくださっていることでしょう。人間的なその邪魔をしないように静かに暮らしましょう。（M）



パソコンやスマホで『輝き隊通信バックナンバー』と検索すると、この通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信が見られます。

https://kagayakitai.aebaownd.com/
https://kagayakitai.aebaownd.com/

